

5/15
2014年第1170号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

子ども医療拡充へ

今年度に12市町が改善 高槻・富田林・東大阪も「中卒」

大阪府下の子ども医療費助成制度(通院)
大阪社保協調べ

中学卒業
大阪市、堺市、吹田市、高槻市(7月から)、富田林市(10月から)、大東市、箕面市、東大阪市(2015年1月から)、能勢町、田尻町、太子町、河南町、千早赤阪村
小学卒業
池田市(7月から)、茨木市、寝屋川市、河内長野市、柏原市、摂津市(7月から)、藤井寺市(10月から)、大阪狭山市、岬町(7月から)
小学3年
泉大津市(7月から)、枚方市(10月から)、和泉市、羽曳野市(7月から)、門真市、四條畷市、交野市(7月から)、忠岡町(10月から)
小学1年
岸和田市
就学前
豊中市、貝塚市、守口市、八尾市、泉佐野市、松原市、高石市、泉南市、阪南市、島本町、豊能町、熊取町

太字は今年度に拡充を予定している自治体

今年度に子ども医療費助成制度(通院)の対象年齢を引き上げる自治体が大阪府下で12市町に上ることが分かった。協会が常任幹事を務める大阪社会保険推進協議会が調査した。高槻・富田林・東大阪が「中卒」への引き上げを予定するなど、協会・社保協連動や地域住民の声が自治体を大きく動かしている。

7月から「中卒」に対象範囲を広げるのは、高槻市と富田林市。共に「小卒」から対象範囲を広げる。東大阪は2015年1月に拡充する予定で、「就学前」から「中卒」に一気に引き上げる。「小卒」に改善するの

狙いと本質

2014年度診療報酬改定
政府の社会保障「改革」では、「給付と負担の両面における世代間の公平」を強調している。世代間の不公平論を持ち出して、高齢者の給付を大幅に削減しようとしている。しかし、現役世代や

国民負担増やし給付削る

子どもたちも将来は高齢者だ。何より若い世代の不安や不満を作り出して

子どもたちも将来は高齢者だ。何より若い世代の不安や不満を作り出して

府は病院歯科の整備を

保険でよい歯科医療を

府の福祉医療費助成制度研究会で子どもの医療費助成制度に「償還払い」の導入が検討されている件について尋ねたところ、当局は「償還払いにすべきだというふうにはなっていない」と回答した。

安上がりの医療・介護へ

政府が考えている医療改革の柱は、病院・施設から在宅へ、国から地域へ、安上がりの医療・介護を実現することにある。

プログラム法に盛り込まれた負担増・給付減

プログラム法に盛り込まれた負担増・給付減

- 70~74歳の患者負担1割→2割 4000億円(患者負担増1900億円、受診抑制2100億円)
- 入院給食の原則自己負担化 5000億円
- 一定所得者の介護保険利用者負担1割→2割 750億円
- 介護保険施設の食費・居住費補助縮小 700億円
- 年金の「特例水準解消」 1億円
- 年金の「マクロ経済スライド」 1兆5000億円
- 計 3兆5450億円

今日の数字

2割
5月診療分から70歳の窓口負担が順次2割に。誕生月の翌月診療分から適用。

多くの貴重な人命から学習するにはあまりにも月謝が高いが、運行や積載の厳しいルールやマニュアルとそれを遵守する謙虚さが安全を高めるに違いない。私たちも過去の医療事故を今一度反芻し学習すべきだろう。

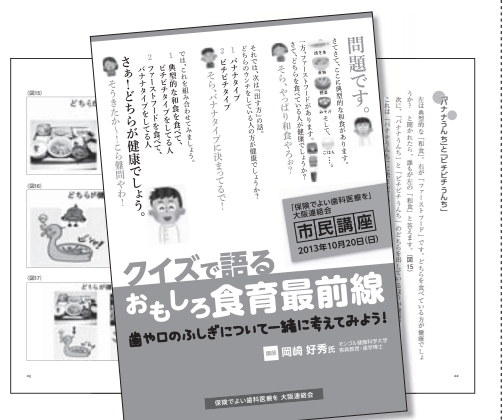
外国の事故情報とその後の対策はあまり役に立たないのか、韓国の海難事故は建前だけの法規制が無視され安全管理が軽視された人災部分が多いらしい。



保険でよい歯科医療を大阪連絡会と府との懇談=4月23日、府庁

科口腔保健計画などについて大阪府との懇談を4月23日に開き、意見交換した。連絡会からは、小澤力(協合理事長)・戸井逸美(民医連)・松井幹治(年金者組合)各代表世話人、西川勝美(美歯科技工士)

新パンフできました



「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」は、新パンフレット『クイズで語るおもしろ食育最前線』(今号同封)を発行した。昨年10月に岡崎好秀氏(モンゴル健康科学大学客員教授)を講師に開いた市民講座の内容をまとめた。希望者には50部まで無料で送付する。冊子はA5判51頁。

府は病院歯科の整備を

府の福祉医療費助成制度研究会で子どもの医療費助成制度に「償還払い」の導入が検討されている件について尋ねたところ、当局は「償還払いにすべきだというふうにはなっていない」と回答した。

保険でよい歯科連絡会が要請

科口腔保健計画などについて大阪府との懇談を4月23日に開き、意見交換した。連絡会からは、小澤力(協合理事長)・戸井逸美(民医連)・松井幹治(年金者組合)各代表世話人、西川勝美(美歯科技工士)

準備するよう求めたが、

当局は、国から医療計画が示されておらず、「健康づくり課で把握しているところではない」とし、府として病院歯科の整備計画すら持っていない現状が分かった。

歯界

大型連休で思い起すのはJR福知山線の列車事故である。尼崎駅付近では公的組織だけでなく、地域住民から民間企業や医療機関が必死の救助活動に奔走する状況をテレビリアルタイムで放映していた。

歯界

その後、JRは線路にカラスが一羽入っても減速運転で、列車の遅れは日常化した。

歯界

人は酷い目に遭わないと学習しない。私の主治医は私に大酒を止めるとは言わないが、私は何度も自分の体を実験材料にして、自分の安全酒量が分かってきた。